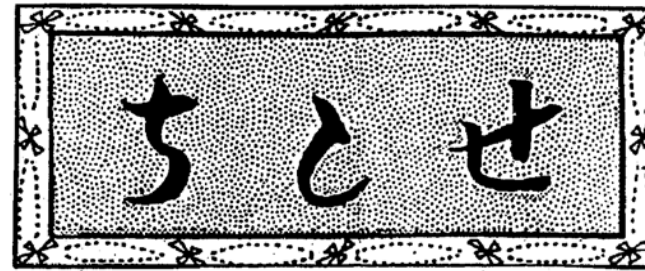


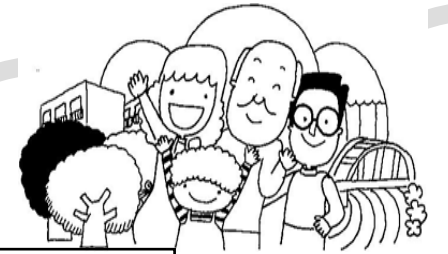
発行・編集 ミニコミ編集委員会
責任者 齋藤和子
事務局 船橋まちづくりセンター
電話 3482-0341
2013. 11 No.98号



まちの目が
安全・安心を守っています
船橋地区町会・自治会連合会
船橋地区身近なまちづくり協議会
青少年船橋地区委員会/成城警察署/成城防犯協会



「人と人のつながりを
— 近隣の方たちと話してみませんか」



船橋・千歳台のまちをもっと住みやすく！

身近なまちづくり推進協議会

「第1回ちとふなゲームフェスティバル開催」
会長 妹尾 廣子

身近なまちづくり推進協議会は、住みよいまちづくりのために活動しています。協議会委員（1期2年）は区長より委嘱されます。まちの緑化・安全・健康づくり事業に取り組んでおります。

発足した当時は、4つの部会を設けておりました。その後、船橋地区では部会制をなくし、委員全員で健康講座、胃・大腸ガンの検診、歩こう会の実施、放置自転車対策、苗木配布等を町会・自治会、諸団体の協力を得て取り組んでおります。

現在は、千歳船橋駅前路上喫煙禁止啓発活動と駅前広場花壇の手入れ、落書き消し、さぎ草の講習会、ふれあいまつりでのチューリップ球根の配布等、まちの景観と緑化推進を図っています。

今年度は新事業として10月12日（土）に、ちとふなゲームフェスティバルを開催しました。船橋地区会館・池田児童遊園・船橋の小径を会場にして、高齢者から子どもまで住民の皆さんがゲームを楽しみながら、一日交流を図るイベントを企画しました。

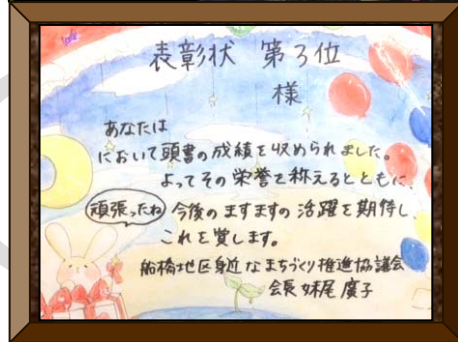
住みよいまちづくりを進めるため、多くの地区住民の皆様がこれらのまちづくり活動に参加してくださることを願っております。



さぎ草展



落書き消し



ちとふなゲームフェスティバルの表彰状
(大東学園アニメーション部作成)

ゴミを減らし、まちをきれいにして くださる地域住民のみなさん

古着の回収の活動や、千歳船橋駅前広場の花壇を手入れして下さっている方々の活動をご存知ですか？

「ごみ減量・リサイクル推進委員会」柏倉正勝会長（希望ヶ丘団地自治会会長）と「身近なまちづくり推進協議会」妹尾廣子会長（船橋会会長）にそれぞれの活動をご紹介します。

ごみ減量・リサイクル推進委員会

「ごみ減量のために住民ができること」会長 柏倉 正勝

ごみ減量・リサイクル推進委員会は平成13年に発足し、10年を迎えました。船橋地区の各町会・自治会から選ばれ、区長より委嘱された18名の委員で構成されています。ごみの発生・排出抑制、リサイクルの推進及びごみの適正排出等を目的とした様々な活動を行っています。

主な活動をご紹介します。

○古着・古布回収 5月・10月に実施。同時にふなばしノミの市（フリーマーケット）及び世田谷ロール・ティッシュの割引販売も行います。

○エコフェスタちとふな 6月に船橋小学校で実施。同日に省エネ・節電講習会実施。

○夏休み親子バス見学会 中央防波堤埋立処分場などを見学

○「ごみ減量・リサイクル推進」啓発ポスターの展示 本年度は希望ヶ丘まちかど図書室にて10・11月の約1ヶ月間展示。

○エコカルタ配布 船橋地区の小学生が作ったオリジナルのエコカルタ配布を通し、ごみ減量・リサイクルについての啓発を図っています。

船橋地区のごみ減量・リサイクル推進委員会は、区内でも他地区に誇れる活発な活動をしていると自負しています。循環型社会の実現を目指し、これからも皆さまのご協力のもと、活動を続けてまいります。詳しくは、船橋まちづくりセンターにお問い合わせください。



古着・古布回収



夏休み親子バス見学会

船橋ふれあいまつり開催 — 知床より町長を迎えて —

第24回「船橋ふれあいまつり」が11月3日（日）希望ヶ丘公園で開催されました。

開会式で吉田仁実行委員長は「今年度は故森繁久彌さんの生誕100年にあたり、円形球技場を森繁広場として森繁さんのパネル展示や知床半島の羅臼町、斜里町の物産展を開催することになりました。」と挨拶されました。来賓の区長、議長も森繁さんの生誕100年の話をされ、森繁さんの次男健さんからも挨拶がありました。森繁広場の開催に伴い羅臼町、斜里町から多くの関係者がみえ、両町を代表して脇 紀美夫羅臼町長から挨拶を頂きました。周辺町会、各官公署、地域小中高校の関係者も多数参加。

吉田実行委員長「楽しんでください」の言葉通り、ステージ、軒を並べる飲食模擬店、遊び、ゲーム、各団体や官公署のPRコーナー、いずれも訪れた人たちが集い楽しく賑わいました。希望ヶ丘区民集会所の「こどもきっさ」も温かいカレーが大人気でした。



<左> 脇 紀美夫 羅臼町長
<右> 森繁 健 氏

希望ヶ丘小学校開校40周年記念式典・祝賀会

希望ヶ丘小学校 校長 千葉 秀一

11月9日（土）、希望ヶ丘小学校開校40周年記念式典・祝賀会を挙行了しました。オープニングの合奏、そして式辞、ご挨拶などのセレモニーの後、児童による「よろこびの言葉」では、呼びかけ、歌、詩の群読を披露させていただきました。式典では、子どもを主役に輝かせることを目指しましたが、この思いに見事に応えてくれた子どもたち。そしてそれを支えてくださった保護者の皆様、ご来賓の方々も一体となって会を盛り上げてくださいました。校長として感謝、感激です。

皆さんの温かい拍手とお褒めの言葉は、この日のためにがんばってきた子どもたち、職員にとって何よりの励みとなりました。式典の後の祝賀会は、ご参加いただいた皆様のおかげで、本校ならではの温かい雰囲気の会となりました。

希望ヶ丘小学校は、次の50年、100年に向けて、これからも保護者、地域の皆様の期待に応えるべく、「希望の学校」をめざし努力して参ります。皆様のご支援を、よろしく願います。



開校40周年記念式典



エコカルタ

まちのスタッフ 夏まつり



希望ヶ丘団地 夏まつり

7/21(土)
22(日)

希望ヶ丘団地

日頃の練習の成果を張り切ってお披露目しているキッズダンス。可愛い!

フーレル西経堂 夕涼み会

8/17(土)
第一集会所前

毎年皆さんが楽しみにされている炭火焼のサンマが今年もいい香りを上げていました。



ちとふな盆踊り

8/18(日)
千歳船橋駅前広場

第3回盆踊り。新しい提灯も灯り、小学生・「男の体操クラブ」の踊りもありました。

千歳台福祉園 秋桜祭

9/21(土)
千歳台地区会館

秋桜祭が盛大に行われました。利用者手作り作品販売コーナーもありました。



世田谷区基本計画(素案) 「タウンミーティング」～砧地域～行ってきました

10月24日(木) 於:成城ホール

9月の議会で平成26年度から向こう20年間の世田谷区の基本構想が議決されました。一区民としては、あまり近いとは言えない基本構想ですが、これをふまえて、今後10年の基本計画が作られます。基本計画は地区ビジョン(地区におけるまちづくり活動の目標)の上に地域計画があり、区の基本計画を構成します。

船橋千歳台地区の地区ビジョンは現在まちづくり活動等を行っている団体の議論の上でつくられています。基本計画の素案に下記のように記されています。

みんながつくる賑わいと活気のあるまち船橋

「森繁通り」の活性化や駅前広場の活用による周辺商店街の発展や「船橋の小径」等地区名所のPR、地区のお祭りやイベント、「子どもぶんか村活動」をはじめとする船橋地区独自の活動等の更なる充実により、賑わいと活気あふれるまちをつくりまします。

これからの様子は区報等でも知らされていきます。地区の視点からのまちづくり、関心を持ち続けていきたいですね。

町で困っている高齢者を見かけたら

最近、所在なく町中や近隣の道路を歩いている高齢者を見かけることが多い。船橋地区の民生委員が、朝出がけに顔見知りの高齢者を見かけ、普段気になっていた方だったので一緒に散歩しながら話をきいてあげ、気持ちが落ち着いた頃、家族の元に送りどけたそうです。

また、寒い季節にしてはコートもおらずに同じ道を行ったり来たりしている高齢者を、散歩中の方が見かけ、交通事故や風邪をひくのではと心配して、知り合いの民生委員に相談したところ、すぐに担当の民生委員が分かりやすく対応してくれたそうです。

先日も、スーパーで買い物をすませた後、自宅へ帰る道がわからなくなった高齢者を見かけたという話を耳にしました。このような現場に居あわせた時、どのように対応したらいいのかとまどう方も多いのではないのでしょうか。

まず声掛けしてお困りのことを聞いてあげる。自分で対応するのが難しい時は交番や警察署と一緒にいく。近くにまちづくりセンターがあればそこに案内するもひとつの方法です。まちづくりセンターは地域の民生委員やあんしんすこやかセンターに連絡をとってくれます。

高齢者を地域の住民が温かく見守り、支えあえる地域になってほしいですね。 船橋地区民生委員・児童委員



どうなるの? 旧希望中跡地活用 意見交換会はストップしています

26年春、船橋希望中の新校舎への移転に伴い跡地はどのように活用したらいいのでしょうか。

跡地活用についての区民と区の意見交換会は7月以降開催されていません。9月開催予定だった第3回意見交換会も日程が示されないまま今日に至っています。

人口急増中の船橋千歳台地区にとって都市基盤整備は大きな課題です。みんなで将来像を見据えて考えていきたいと思ひます。

25年度 希望丘公園の「再整備計画」が始まります

昨年度に引き続いて、具体的な施設の内容や配置を考えていくそうです。第1回検討会「希望丘公園を見てみよう!」

11月10日(日)に実施しました。

第2回検討会「ゾーンごとの具体的なイメージを考えよう!」(仮)

1月19日(日)10:00~12:00(場所は未定)

(問合せ先)世田谷区みどりともみ政策担当部公園緑地課建設担当

☎5432-2479

投稿

船橋希望学舎あいさつキャンペーン

船橋希望中学校 PTA 副会長 小林泉

地域の小中学校で構成される船橋希望学舎として初めて、2学期当初の9/9~14に「あいさつキャンペーン」を実施しました。4校の学校運営委員会が揃いのノボリを作成し、各学校それぞれが校門付近を中心に朝の挨拶をしました。中学校からノボリを借りて、PTA役員や町会も小学校の先生と一緒に自宅近くで挨拶しました。中学生だけではなく、小学生や高校生そして大人にも挨拶します。初日はなかなか戻ってこなかった挨拶も、最終日には率先して声を掛けてくれる人が増えました。関心を持ってくれた地域の方も加わり、1週間で終わるのを残念がって下さいました。

次回を楽しみにして下さい。皆様、3学期は1/14~17に行われます!



砧総合支所健康づくり課から 食事と運動もバランスよく

エネルギーの収支はあっていますか?

日常の活動などの消費エネルギー=食事からの摂取エネルギー 使うエネルギーと摂るエネルギーのバランスをとり適正体重を維持しましょう。

自分の食事傾向を知ろう!

こんな食習慣に当てはまる人は 太り過ぎに注意しましょう!

食生活チェック

- 毎日おなかいっぱい食べる
- 揚げ物や炒め物をよく食べる
- 濃い味付けが好き
- 野菜をあまり食べない
- 外食が多い
- 甘い飲み物をよく飲む
- 朝食を摂らないことが多い
- ほぼ毎日間食をする
- 寝る前二時間以内に夕食や夜食をよくとる
- 食べることでストレス解消することが多い

世田谷区砧総合支所 健康づくり課

☎3483-3161



船橋あんしんすこやかセンター職員紹介
今年7月より看護師として入りました小松愛です。月2回のはつらつ介護予防講座を担当しています。また、自宅訪問を通して健康相談等を行っています。お気軽に声をかけてください。どうぞよろしくお願ひいたします。

～ 船橋地区の行事予定 ～

- 11/24(日) 希望ヶ丘団地防災講演会
- 11/27(水) 高齢者バス交流会
- 11/27(水) 砧地域町連リーダー研修会
- 11/28(木) 船橋希望学舎合同学校協議会
- 11/30(土) ふなきぼ de フェスタ
- 11/30(土) つかどまつり
- 12/1(日) 千歳台小学校避難所運営訓練
- 12/14(土) 船橋葎根会防災訓練
- 12/15(日) ちとふなまつり冬
- 12/15(日) 希望ヶ丘団地もちつき
- 12/15(日) 子どもぶんか村音楽くらぶ発表会
- 12/16(月) 青少年地区委員会中学生研修
- 1/11(土) 希望丘小学校給水訓練
- 1/11(土) 船橋小学校もちつき、昔遊び
- 1/19(日) めばえまつり
- 2/9(日) 希望丘小学校避難所運営委員会そなエリア研修
- 3/16(日) 子どもぶんか村発表会

- 希望ヶ丘団地 群馬県川場村
- 成城ホール集会室
- 船橋小学校
- 船橋希望中学校
- 塚戸小学校
- 千歳台小学校
- 葎根公園
- 千歳船橋駅前広場
- 希望ヶ丘団地
- 成城ホール
- 船橋希望中学校
- 希望丘小学校、船橋葎根公園
- 船橋小学校
- 千歳台小学校
- そなエリア
- 千歳台小学校

「子どもぶんか村」演劇くらぶに、 地元の力強い応援団登場

青少年船橋地区委員会

「ちとふなを演劇の街にしたい」との熱い思いを持つ千歳台在住の演出家、福島三郎さんが、この秋から演劇くらぶの指導をして下さることになりました。福島さん率いる「丸福ボンバーズ」は、千歳船橋駅前の劇場「アポックシアター」を活動拠点とする、まさに地元ちとふな密着劇団。团员さんたちも指導に加わって、小3から小6まで16人の子どもたちの稽古が始まったところ。あのチトフナマンもプロデュースした福島さんと、演劇くらぶのこれからの活動にどうぞご期待ください。

編集後記
30年余地域の絆づくりを目的に行われている「ミニミニちとせ」です。この号をお読み頂くことと地域で活動される方がたの絆を大切にされているお気持ちの伝わりを大切にしています。11月30日の「船橋ふれあいまつり」には、森繁久彌氏生誕100年に際し、ゆかりの深い羅臼・斜里町から町長を始め、大勢の方が見えて、まつりを盛りあげ、北海道物産展も開催されました。船橋希望学舎が今年初めて試みしました「あいさつキャンペーン」これは目に見えた絆づくりの第一歩と思ひました。船橋まちづくりセンター管内では、目には見えない心の絆が静かに広がりをみせているようです。先日、船橋希望中の男子生徒6、7人と擦れ違い、たまたま直ぐ脇にいた生徒と目が合い「さようなら」と声をかけました。答えは「ありがとう」とのことです。さようならで後の部分の声は複数でした。一瞬さわかかな空気が流れ、素敵な中学生が育っている船橋を実感しました。